



やさしいところ (思いやり Caring)
 正直なところ (誠実さ Honesty)
 がんばるところ (責任感 Responsibility)
 大切に思うところ (尊敬心 Respect)

2017年4月1日
 幼保連携型認定こども園
 YMCA 保育園

4月えんだより

4月の聖句： 「あなたがたに平和があるように」

ヨハネによる福音書第20章26節

春風と共に、暖かな季節がそこまで来ていると感じます。皆さん、ご入園、ご進級おめでとうございます。ひとつ上のクラスになる嬉しさを表す子ども達や新しい環境になり、不安を感じる子ども達もいます。又、新しく入園される皆さんの中には、初めてお子さんを家庭から、集団の園に託されて、お仕事に復帰される方等、新しい生活の流れの中で、心身ともに緊張と疲れがでる時かもしれません。共にしっかりと対話をしながら、体調を整えて保育を進めてまいりましょう。

さて、聖句にある「平和」とは、戦争や飢餓がない状態のことではありません。マザー・テレサは、「この世界は、食べ物に対する飢餓よりも、愛や感謝に対する飢餓の方が大きい。」と言われました。私達は、何かが起き、自らの意に沿わないことが起こりますと心が騒ぎ、悩み、苦しみ、不満を口にすることがあります。心が満たされない、心が充実していない状態は、近代化した社会の中にはおおいにあるといわれています。

イエス・キリストは、「わたしの掟を受け入れ、それを守る人は、わたしを愛するもの」と言われます。イエスの掟とは何でしょうか？それは、聖書のメッセージであります「神を愛しなさい、人を愛しなさい」ということなのです。イエスが私達を愛してくださるように、妻を、夫を、子を、親を、愛しなさい、友人を、同僚を、隣人を愛しなさい。私達も自分から、自分の周りにいる人々に手を差し伸べあうことだといいます。イエスは、自分を欺く者をも愛したのでした。怒りや不満、分裂や憎しみを超えて、自らの不完全さを受け入れ、私達を愛したのであります。

子ども達には、この無条件に、全てを受け入れ、全てを赦し、全てを愛することが何よりも大切です。共に集い、共に歩みを始めていく園の歩みは、神様により与えられた機会ととらえて、共に愛する平和な社会をつくる仲間として、全ての園の子ども達を愛していきましょう。

年主題「愛されて育つ」

年主題聖句「あなたがたは神に愛されている子どもです。」エフェソの信徒への手紙第5章1節

4月	乳児 (0,1,2歳児)	幼児 (3,4,5歳児)
月主題	おはよう	であう
月の願い	<ul style="list-style-type: none"> *自分が受け入れられていることを感じ、安心する。 *新しく出会った人やものに親しみを感じる 	<ul style="list-style-type: none"> *保育者の姿や祈りを通して神様と出会う *友だちや保育者に親しみをもつ *好きな遊びを見つけ安心して過ごす
讃美歌	ひとりひとりの名をよんで 幼児讃美歌Ⅱ 20	ひとりひとりの名をよんで 幼児讃美歌Ⅱ 20